

授業アンケート結果集計(包括)〈大学集計〉

■設問別評価集計表(平均点)

アンケート設問内容		2020年度 前期	2020年度 後期
学 修 意 欲	1 授業への出席率はどの程度でしたか。	4.4	4.4
	2 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.3	4.3
	3 よくわからないことは積極的に質問している。	3.2	3.3
	4 この授業のために毎週平均どのぐらい課題学修、予習や復習を行いましたか。	3.7	3.3
	5 授業で興味・関心を持ったことについて、自主的・発展的に学修することができた。	3.8	3.8
授 業 内 容	6 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	3.8	4.0
	7 知的興奮を覚えたり、もっと勉強したいという気持ちになった。	3.6	3.7
	8 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	3.6	3.9
	9 この授業は全体として満足のいくものであった。	3.2	3.6
授 業 方 法	10 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用された。	3.5	3.7
	11 授業を進める速さは適切であった。	3.7	4.0
	12 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	3.7	3.9
	13 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	3.6	3.8
	14 通年または半期全体の授業の流れが、体系的に良く組織化されていた。	3.3	3.7
	15 教員の授業準備は十分であると感じた。	3.8	4.0
	16 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	3.8	3.9
	17 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	3.3	3.6
	18 学生と双方向の授業が展開されていた。	3.0	3.4

(評価点)

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

(設問1) 評価5: 100%、評価4: 90%台、評価3: 80%台、評価2: 70%台、評価1: 70%未満

(設問5) 評価5: 3時間以上、評価4: 2~3時間、評価3: 1~2時間、評価2: 1時間未満、評価1: 0時間

※2020年度前期・2020年度後期授業評価アンケートは、全授業を包括して回答

授業アンケート結果集計（講義科目・外国語科目）〈大学集計〉

■設問別評価集計表(平均点)

アンケート設問内容		2017年度 前期	2018年度 後期	2019年度 前期	2019年度 後期	2021年度 前期	2021年度 後期	2022年度前 期	2022年度後 期
学 修 意 欲	1 授業の欠席回数を回答してください。※1	4.5	4.4	4.5	4.4	4.5	4.3	4.3	4.1
	2 この授業のために毎週平均どのぐらい課題学修、予習や復習を行いましたか。	2.4	2.5	2.7	2.8	2.3	2.1	2.1	2.0
	3 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.3	4.2	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3
	4 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.3	4.2	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2
	5 よくわからないことは積極的に質問している。	3.5	3.4	3.6	3.8	3.4	3.5	3.5	3.5
	6 授業で興味・関心を持ったことについて、自主的・発展的に学修することができた。		3.6	3.8	4.0	3.9	4.0	4.0	4.0
授 業 内 容	7 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	4.2	4.2	4.3	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2
	8 内容に興味を湧き、もっと勉強したいという気持ちになった。※2	4.1	4.0	4.2	4.3	4.0	4.1	4.1	4.0
	9 シラバスに基づき授業が進められた。	4.3	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.4
	10 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.3	4.3	4.4	4.4				
	11 この授業は全体として満足していくものであった。	4.2	4.2	4.3	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2
	12 基礎的内容から徐々に応用、専門的内容へと発展性があった。	4.3	4.3	4.3	4.4	4.1	4.2	4.2	4.2
授 業 方 法	13 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用された。	4.2	4.2	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3
	14 授業を進める速さは適切であった。	4.3	4.3	4.3	4.4				
	15 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.3	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3
	16 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.2	4.2	4.3	4.4				
	17 通年または半期全体の授業の流れが、体系的に良く組織化されていた。	4.3	4.3	4.3	4.4				
	18 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.3	4.4	4.4	4.5				
	19 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.3	4.4	4.4	4.5				
	20 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.2	4.2	4.3	4.4	4.1	4.1	4.1	4.1
21 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.2	4.2	4.3	4.4	4.0	4.1	4.1	4.1	
環 境	22 授業クラスの人数は適切である。								
	23 教室の広さや環境は適切である。								
成 果	24 ※この授業の学修からどのような成果を得ることができましたか。(複数選択可)								

(評価点)

5:そう思う 4:どちらかと言えばそう思う 3:どちらとも言えない 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

(設問1)評価点 5:0回、4:1回、3:2回、2:3回、1:4回以上

注※1 2019年度以前までは以下のとおり出席率を聞いており、2020年度から欠席回数に変更した。

「授業への出席率はどれくらいでしたか→評価点 5:100%、4:90%台、3:80%台、2:70%台、1:70%未満

(設問2)評価点 5:3時間以上、4:2~3時間、3:1~2時間、2:1時間未満、1:0時間

注※2 (設問8)2019年度までの「知的興奮を覚えたり、」という表現を、2021年度から「内容に興味をわき、」に変更した。

グレー項目・・・設問見直しにより最新年度で除外した項目

授業アンケート結果集計（スポーツ演習・体育方法演習）〈大学集計〉

■設問別評価集計表(平均点)

アンケート設問内容		2017年度 前期	2018年度 後期	2019年度 前期	2019年度 後期	2021年度 前期	2021年度 後期	2022年度前 期	2022年度後 期
学 修 意 欲	1 授業の欠席回数を回答してください。※1	4.6	4.6	4.7	4.6	4.6	4.3	4.4	4.2
	2 この授業のために毎週平均どのぐらい課題学修、予習や復習を行いましたか。	2.1	1.7	2.4	2.7	1.4	1.3	1.3	1.3
	3 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.9	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7
	4 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。※2	4.8	4.6	4.8	4.7	4.6	4.6	4.6	4.6
	5 よくわからないことは積極的に質問している。	4.1	3.8	4.1	4.2	3.9	3.9	3.8	4.0
	6 授業で興味・関心を持ったことについて、自主的・発展的に学修することができた。		4.0	4.2	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3
授 業 内 容	7 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	4.7	4.5	4.6	4.7	4.5	4.5	4.5	4.5
	8 スポーツの楽しさを十分感じ、健康に対する意識が高まり、これからも続けたいと思った。	4.7	4.6	4.7	4.7			4.3	4.3
	9 内容に興味湧き、もっと勉強したいという気持ちになった。					4.3	4.3	4.6	4.5
	10 シラバスに基づき授業が進められた。	4.7	4.6	4.7	4.7	4.6	4.5		
	11 学修やトレーニングの目的を明確にし、科学的に説明してくれた。	4.6	4.6	4.6	4.7				
	12 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.7	4.5	4.6	4.7				
授 業 方 法	13 この授業は全体として満足のいくものであった。	4.8	4.6	4.7	4.8	4.6	4.6	4.6	4.6
	16 基礎的内容から徐々に応用、専門的内容へと発展性があった。					4.3	4.4	4.3	4.4
	14 教員は個々の学生の健康状態、体力、運動能力に配慮しながら指導した。	4.8	4.7	4.7	4.8				
	15 授業を進める速さは適切であった。	4.8	4.7	4.8	4.8				
	17 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用されていた。					3.9	4.1	3.8	4.2
	18 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.8	4.6	4.7	4.8	4.5	4.6	4.6	4.6
	19 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.7	4.6	4.7	4.7				
	20 教員は安全に対して十分に留意しつつ授業を行った。	4.8	4.6	4.7	4.8				
環 境	21 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.8	4.6	4.8	4.7				
	22 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.8	4.7	4.7	4.8				
	23 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.8	4.6	4.7	4.8	4.5	4.5	4.5	4.5
	24 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.8	4.7	4.7	4.8	4.5	4.5	4.6	4.5
	25 授業クラスの人数は適切である。								
	26 教室の広さや環境は適切である。								
成 果	27 ※この授業の学修からどのような成果を得ることができましたか。(複数選択可)								

(評価点)

5: と思う 4: どちらかと言えばと思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

(設問1) 評価点 5: 0回、4: 1回、3: 2回、2: 3回、1: 4回以上

注※1 2019年度以前までは以下のとおり出席率を聞いており、2020年度から欠席回数に変更した。

「授業への出席率はどれくらいでしたか→評価点 5: 100%、4: 90%台、3: 80%台、2: 70%台、1: 70%未満

(設問2) 評価点 5: 3時間以上、4: 2~3時間、3: 1~2時間、2: 1時間未満、1: 0時間

注※2 (設問4) 2019年度までの「上達しようという意欲」という表現を、2021年度から「学ぼうという意欲」に変更した。

グレー項目…設問見直しにより最新年度で除外した項目

赤字項目…最新年度から追加した項目

授業アンケート結果集計（演習・実験・実習）〈大学集計〉

■設問別評価集計表(平均点)

アンケート設問内容		2017年度 前期	2018年度 後期	2019年度 前期	2019年度 後期	2021年度 前期	2021年度 後期	2022年度 前期	2022年度 後期
学 修 意 欲	1 授業の欠席回数を回答してください。※1	4.6	4.8	4.6	4.5	4.4	4.2	4.3	4.2
	2 この授業のために毎週平均どのぐらい課題学修、予習や復習を行いましたか。	2.5	3.2	2.8	3.0	2.4	2.4	2.1	2.3
	3 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4
	4 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4
	5 よくわからないことは積極的に質問している。	4.0	3.8	4.0	4.1	3.8	3.9	3.9	3.9
	6 授業で興味・関心を持ったことについて、自主的・発展的に学修することができた。		4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.2	4.2
授 業 内 容	7 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	4.5	4.4	4.5	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4
	8 内容に興味湧き、もっと勉強したいという気持ちになった。※2	4.5	4.5	4.5	4.6	4.2	4.2	4.2	4.2
	9 シラバスに基づき授業が進められた。	4.4	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.5
	10 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.5	4.4	4.5	4.5				
	11 この授業は全体として満足のいくものであった。	4.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4
	12 基礎的内容から徐々に応用、専門的内容へと発展性があった。	4.5	4.4	4.5	4.5	4.3	4.3	4.3	4.4
授 業 方 法	13 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用された。	4.4	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.3	4.4
	14 授業を進める速さは適切であった。	4.4	4.3	4.4	4.5				
	15 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.5	4.4	4.4	4.5	4.3	4.4	4.4	4.4
	16 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.5	4.4	4.4	4.5				
	17 教員は安全に対して十分に留意しつつ授業を行った。	4.6	4.5	4.5	4.6				
	18 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.5	4.4	4.5	4.6				
	19 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.5	4.4	4.5	4.6				
	20 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.5	4.3	4.4	4.5	4.2	4.3	4.3	4.3
	21 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.5	4.4	4.5	4.5	4.2	4.3	4.3	4.3
環 境	22 授業クラスの人数は適切である。								
	23 教室の広さや環境は適切である。								
成 果	24 ※この授業の学修からどのような成果を得ることができましたか。(複数選択可)								

(評価点)

5: そう思う 4: どちらかと言えばそう思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

(設問1) 評価点 5:0回、4:1回、3:2回、2:3回、1:4回以上

注※1 2019年度以前までは以下のとおり出席率を聞いており、2020年度から欠席回数に変更した。

「授業への出席率はどれくらいでしたか→評価点 5:100%、4:90%台、3:80%台、2:70%台、1:70%未満

(設問2) 評価点 5:3時間以上、4:2~3時間、3:1~2時間、2:1時間未満、1:0時間

注※2 (設問9)2019年度までの「知的興奮を覚えたり、」という表現を、2021年度から「内容に興味わき、」に変更した。

グレー項目・・・設問見直しにより最新年度で除外した項目

授業アンケート結果集計（基礎ゼミ・基礎セミナー・基礎演習）〈大学集計〉

■設問別評価集計表(平均点)

アンケート設問内容		2015年度 前期	2017年度 前期	2019年度 前期	2021年度 前期	2022年度 前期	2022年度 後期
学修意欲	1 授業の欠席回数を回答してください。※1	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4
	2 この授業のために毎週平均どのぐらい課題学修、予習や復習を行いましたか。	2.3	2.4	2.7	2.1	1.9	2.0
	3 私語、居眠り、内職、携帯電話(メール)はしない、飲食物を持ち込まないといった基本エチケットは守っている。	4.5	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4
	4 学ぼうという意欲や積極的な姿勢をもってこの授業に臨んでいる。	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3
	5 よくわからないことは積極的に質問している。	3.7	3.6	3.9	3.7	3.7	3.8
	6 授業で興味・関心を持ったことについて、自主的・発展的に学修することができた。	/	/	3.9	4.0	4.0	4.2
授業内容	7 授業のレベル・内容は自分にとって必要性・有用性が感じられるものであった。	3.9	4.3	4.5	4.2	4.3	4.3
	8 シラバスに基づき授業が進められた。	4.2	4.4	4.5	4.0	4.0	4.1
	9 内容に興味や湧き、もっと勉強したいという気持ちになった。※2	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.4
	10 この授業を通して、大学での学修方法や大学生活に慣れることができた。	4.2	4.3	4.4	/	/	/
	11 授業では、重要なポイントをはっきりと示してくれた。	4.3	4.3	4.4	/	/	/
	12 この授業は全体として満足のいくものであった。	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3
13 基礎的内容から徐々に応用、専門的内容へと発展性があった。	/	/	/	4.0	4.1	4.2	
授業方法	14 教科書、参考文献、教材(視聴覚教材を含む)などが、効果的に活用された。	4.0	4.1	4.2	4.0	4.1	4.1
	15 授業を進める速さは適切であった。	4.3	4.4	4.5	/	/	/
	16 教員の話す言葉は聞き取りやすかった。	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4
	17 授業のねらいや学生の到達すべき目標について明確に提示された。	4.3	4.3	4.4	/	/	/
	18 授業の流れが、体系的に良く組織化されていた。	4.3	4.3	4.5	/	/	/
	19 教員の授業準備は十分であると感じた。	4.4	4.4	4.5	/	/	/
	20 研究や教育に対する教員の熱意や真剣さが伝わってきた。	4.4	4.4	4.5	/	/	/
	21 学生の反応や理解度・到達度に配慮した授業の進め方であった。	4.3	4.3	4.4	4.2	4.3	4.3
	22 学生と双方向の授業が展開されていた。	4.4	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3
	23 授業クラスの人数は適切である。	/	/	/	/	/	/
環境	24 教室の広さや環境は適切である。	/	/	/	/	/	/
成果	25 ※この授業の学修からどのような成果を得ることができましたか。(複数選択可)	/	/	/	/	/	/

(評価点)

5: と思う 4: どちらかと言えばと思う 3: どちらとも言えない 2: あまりそう思わない 1: そう思わない

(設問1)評価点 5:0回、4:1回、3:2回、2:3回、1:4回以上

※1 2019年度以前までは以下のとおり出席率を聞いており、2020年度から欠席回数に変更した。
「授業への出席率はどれくらいでしたか→評価点 5:100%、4:90%台、3:80%台、2:70%台、1:70%未満

(設問2)評価点 5:3時間以上、4:2~3時間、3:1~2時間、2:1時間未満、1:0時間

※2 (設問9)2019年度までの「知的興奮を覚えたり、」という表現を、2021年度から「内容に興味をわき、」に変更した。

グレー項目…最新年度で除外した項目

赤字項目…最新年度から追加した項目